

# 資料編

● 諮問及び答申 ●

## 諮 問 書

21新総政発第237号  
平成21年10月8日

新宮町総合計画審議会 会長 殿

新宮町長 中野昌昭

第5次新宮町総合計画の策定について（諮問）

新宮町総合計画審議会条例（昭和45年3月1日新宮町条例第3号）第3条の規定に基づき、第5次新宮町総合計画（基本構想・前期基本計画）の策定について、審議会の意見を求めます。

## 答 申 書

平成22年10月8日

新宮町長 中野昌昭 殿

新宮町総合計画審議会  
会長 森岡侑士

第5次新宮町総合計画（基本構想・前期基本計画）案について（答申）

平成21年10月8日付け21新総政発第237号で諮問のありました標記審議案件につき、新宮町総合計画審議会条例（昭和45年新宮町条例第3号）第3条の規定に基づく委員一同の慎重な審議の結果を、下記のとおり答申いたします。

### 記

審議案件は、平成21年2月以降の度重なるまちづくり住民会議での意見を踏まえ、行政内部での検討により組み立てられたもので、当審議会において委員の闊達な意見のもと検討・加味され、最終的にはパブリックコメントで提出された意見にも配慮・対応した総合計画案となりました。地方自治への大きな転換期に当たり、また町を取り巻く流動的な社会・経済情勢の中で、これが今後の町政の指針とするに足るものであると認めます。

総合計画の推進に際しては、協働を旨とした情報公開と町民参加を基本とし、その観点から、関連する各種部門別計画等の展開に際しても、それら計画の質の担保の基礎となるデータや資料を集積し、町民との情報共有に努められるよう希望いたします。

さらに、総合計画の促進、また協働による地域づくりの一環としても、総合計画の進捗を町民にも開かれた形でチェックし、必要であれば新たな町民の知恵を導入できる仕組みを構築されれば、総合計画は一層実りある成果を得られるものと期待いたします。

以上

## ● 総合計画審議会の概要 ●

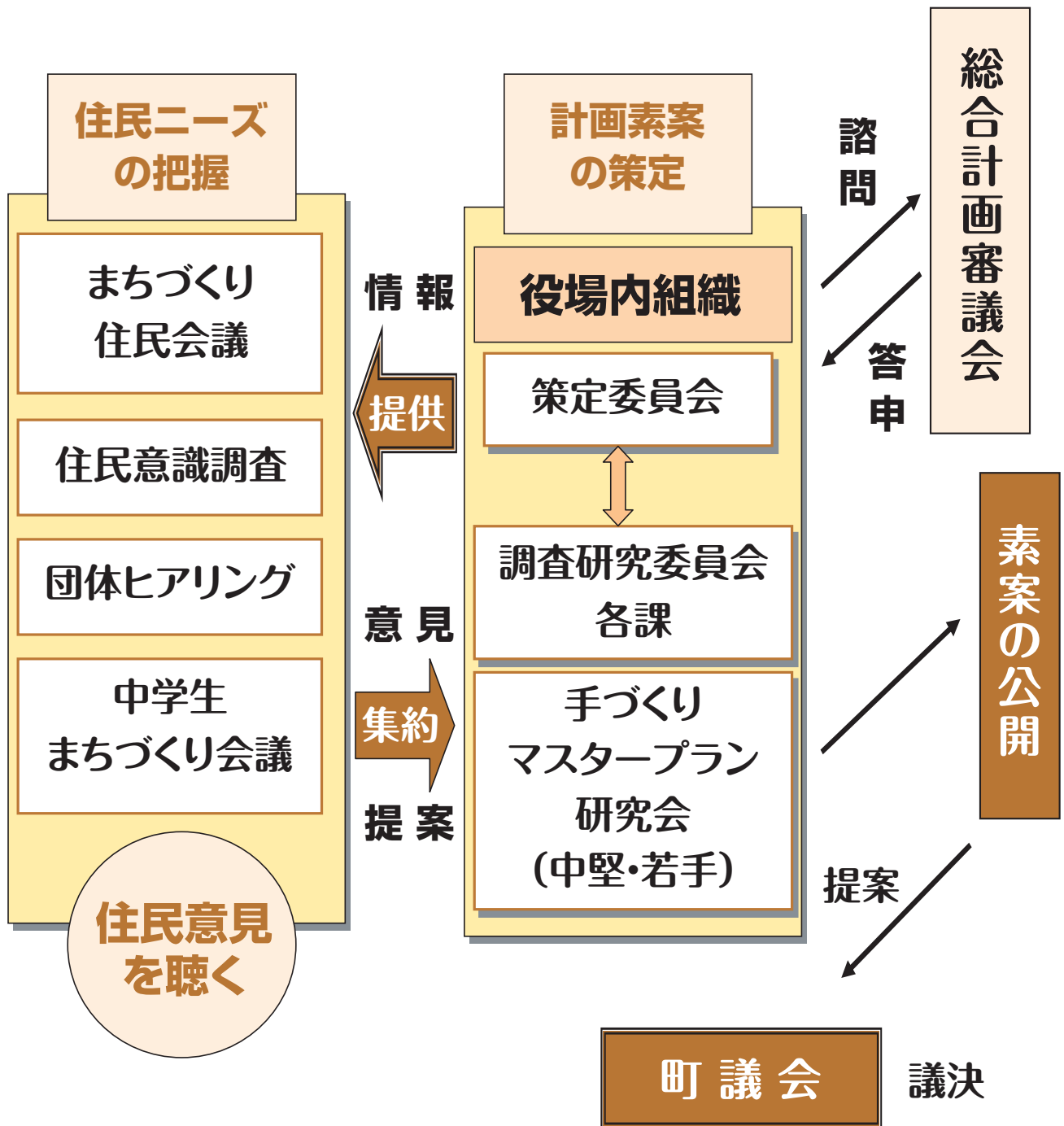
### 新宮町総合計画審議会の経過

- 第1回審議会 平成21年10月8日
- ・ 辞令交付、会長・副会長選出
  - ・ 住民アンケート調査結果、まちづくり住民会議意見について
  - ・ 第5次新宮町総合計画策定基本方針等について
- 第2回審議会 平成22年1月25日
- ・ 総合計画の構成案について
  - ・ まちの将来像及び基本理念について
  - ・ 人口推計等について
- 第3回審議会 平成22年3月8日
- ・ 第4次新宮町総合計画（後期基本計画）の検証結果について
  - ・ 基本計画の基礎資料となる施策マトリクス表について
- 第4回審議会 平成22年5月31日
- ・ 施策体系表について
  - ・ 基本構想について
- 第5回審議会 平成22年7月16日
- ・ 前期基本計画の素案について
- 第6回審議会 平成22年8月9日
- ・ 基本構想最終案について
  - ・ 前期基本計画最終案について
- 第7回審議会 平成22年9月29日
- ・ パブリックコメントの実施結果について
  - ・ 基本構想・前期基本計画の答申案について

### 新宮町総合計画審議会 委員名簿

会長	森岡侑士(学識経験者)	
副会長	安部京子(緑ヶ浜)	
委員	北山広樹(学識経験者)	
〃	阿部大蔵(三代)	
〃	安部直熙(立花口)	
〃	森輝紀(上府)	
〃	皮籠石治喜(夜臼1)	
〃	武田智子(桜山手)	
〃	安河内逸敏(下府1)	
〃	井上博(相島)	(順不同)

● 第5次新宮町総合計画の策定体制 ●



## ● 第5次新宮町総合計画策定に向けての住民参加の取り組み ●

### ◇住民意識調査

アンケート調査の概要	<p>(内容の検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合政策課において、調査の項目について検討 (H20. 11月中旬～12月上旬)</li> <li>・項目案を手づくりマスタープラン研究会にて検討 (H20.12.11)</li> <li>・項目案を町議、各課において修正・校正 (H21. 1月上旬)</li> <li>・調査票印刷発注 (H21. 1月下旬～2月上旬)</li> </ul> <p>(対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳以上の町民から無作為に抽出 (ただし、校区、年齢等同じ割合になるよう考慮)</li> </ul> <p>(発送)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発送日：平成21年2月10日</li> <li>・発送件数：3,401件 (うち手渡し分…職員：12件、まちづくり住民会議委員：42件、手づくりMP研究委員：24件)</li> </ul> <p>(回収結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収件数：1,930件 ・回収率：57.1%</li> </ul>	アンケート調査の結果	<p>(アンケートの集計・分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策別の満足度と重要度をクロス集計</li> <li>・自由意見の取りまとめ</li> </ul> <p>(結果の公表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果を住民に公表 (広報、HP等)</li> </ul>
------------	--	------------	---

### ◇まちづくり住民会議

- メンバー構成
  - ・住民：47名 (公募、勧誘、推薦等)
  - ・職員：25名 (手づくりマスタープラン研修会)
- 住民の公募はHP、広報 (H20.12月号) にて
- 住民会議は全9回  
・・・詳細は⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒
- 各会議の内容は、ニュースレターでまとめ、HP等でも公開。

名 称	開催日時	主な内容
第1回住民会議 (全体会)	2月12日 (木)	新宮町を知る ・新宮町の通知表づくり
第2回住民会議 (全体会)	3月26日 (木)	新宮町の課題と目標を探る ・課題カードを使ったディスカッション
第3回住民会議 (全体会)	4月30日 (木)	まちづくりの目標を考える ・まちづくりの課題 ・意識調査による将来像 ・まちづくりの目標づくり
第4回住民会議 分科会①	5月25日 (月)	分科会の検討分野決定議論するテーマを探る ・分科会ごとの重点的テーマを抽出
第5回住民会議 分科会②	6月25日 (木)	分野ごとの課題と目標像の整理 ・テーマからの課題を整理 ・テーマからの目標像を整理
第6回住民会議 分科会③	7月23日 (木)	分野ごとの取り組みを考える① ・目標像の実現のための取り組み
第7回住民会議 分科会④	8月27日 (木)	分野ごとの取り組みを考える② ・目標像の実現のための取り組み
第8回住民会議 分科会⑤	9月24日 (木)	分野ごとの取り組みの中から役割を考える ・住民、行政、事業所等の役割分担を整理
第9回住民会議 (全体会)	11月20日 (金)	全体のまとめ

### ◇相島住民会議 (H21. 9月)

- ねらい
  - 離島であるため、まちづくり住民会議への参加が難しいので、相島の住民を対象に住民会議を行う。
- 参加者：相島区住民 29名

名 称	開催日時	主な内容
相島住民会議	9月11日 (金)	○総合計画と住民会議を知る ○新宮町の現状評価 ・新宮町の通知表づくり

### ◇中学生まちづくり会議 (H21. 5月)

- ねらい
  - ・若い世代の考えを総合計画に取り入れる。
  - ・新宮町への愛着と誇り、まちづくりへの関心を持ってもらう。
- 対象  
新宮中学校 生徒34名

名 称	開催日時	主な内容
中学生まちづくり会議	5月16日 (土)	○新宮町ってどんなところ？ ・新宮の豆知識 ・新宮のマップづくり ○新宮町の未来を考える

### ◇各種団体ヒアリング

- 実施時期：平成21年9月～10月
- 取り組み内容
  - ・意向(アンケート)調査の実施  
→各種団体の提案・意見を把握
  - ↓  
(アンケート実施の団体より選出)
  - ・ヒアリングの実施→ヒアリングにより相互に情報を共有し、現状を把握

関係団体	備 考
総務関連団体	・区長会 (全行政区) 【1団体】
福祉関連団体	・老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、民生・児童委員協議会、福祉委員会 【4団体】
社会教育関連団体	・体育協会、文化協会、子ども会育成会連絡協議会、婦人会 【4団体】
産業・観光関連団体	・商工会、商工会企業振興会、立花山観光協会 【3団体】
ボランティア関連団体	・町民公益活動団体一部 【19団体】

## ● 町民の意識と期待 ●

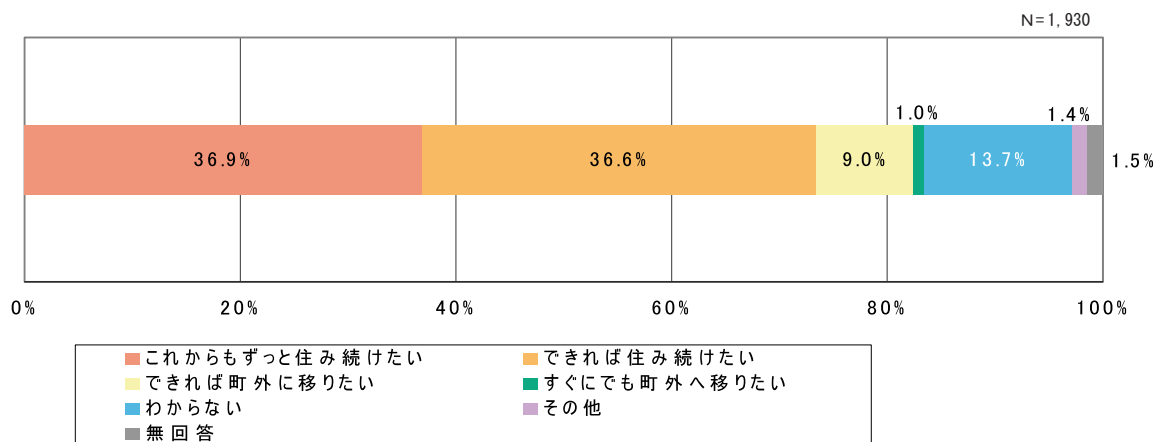
本町では、計画づくりへの町民参加、町民ニーズの反映を重視し、「住民意識調査」をはじめ、「まちづくり住民会議」などを行いました。その結果の中から、今後求められる取り組みや主な課題などは次のとおりです。

### 1) 住民意識調査からみえる町民ニーズ

本調査は、平成21(2009)年1月に、町内に居住する20歳以上の男女約3,400人を無作為に抽出し、郵送により実施したもので、有効回収数は1,930票、有効回収率は57.1%でした。

#### ■ 新宮町への居住意向

これからの居住意向は、「これからもずっと住みたい」が36.9%、「できれば住みたい」が36.6%となり、回答者の73.5%が「これからも住みたい」との意向を示しています。



#### ■ 施策に対する『満足度』と『重要度』

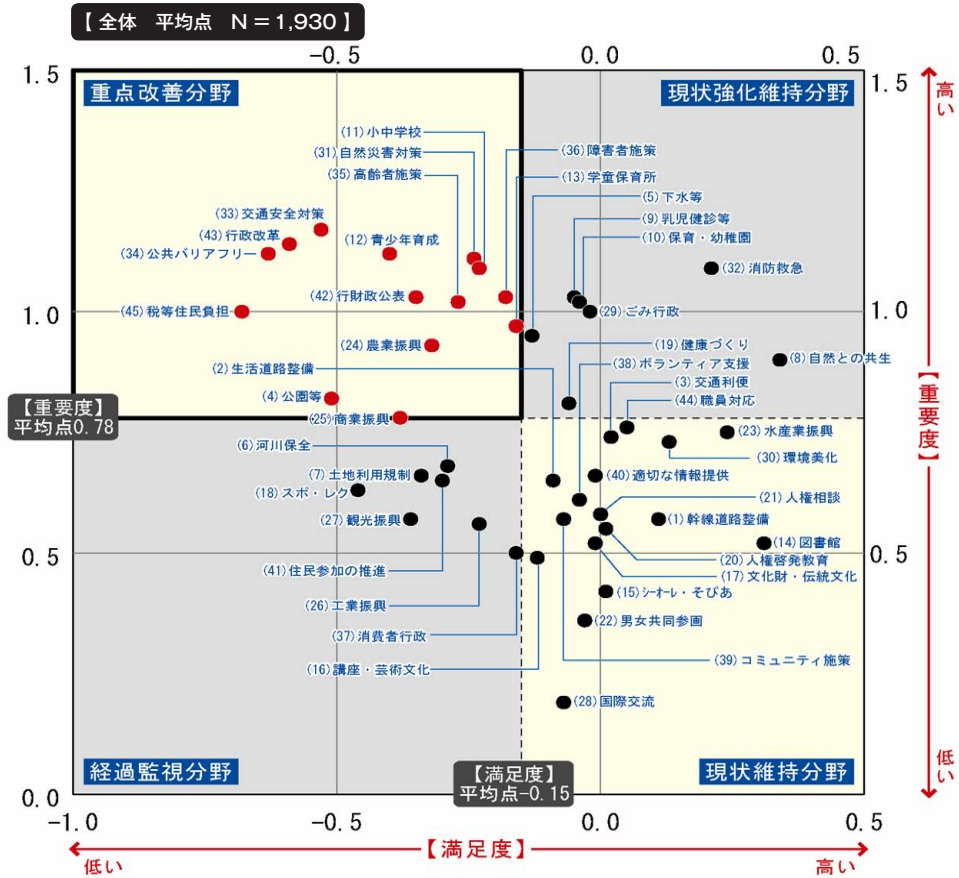
この調査は、施策別に住民の満足度の度合いや施策への重要度の度合いを探ることを目的として、それぞれの行政施策に対して、下表のとおり6段階で点数化しています。

評 価		点 数
満足度	重要度	
満 足	重 要	2
やや満足	やや需要	1
ふつう	ふつう	0
やや不満	あまり重要でない	-1
不 満	重要でない	-2
わからない	わからない	ノーカウント

各施策の満足度・重要度ごとに、回答数と点数を乗じ、合計を設問の回答者数で除したものを評価点としています。

(一般的に評価点の値がプラス方向に大きいほど満足度や重要度が高いと言えます。)

■施策別満足度と重要度の相関図



※集計結果（表及びグラフ）では、サンプル数（=標本数）をNで表示しています。

まちの各施策に対する「満足度」と「重要度」

**満足度**

- 第1位 「美しい山や海などの自然との共生について」
- 第2位 「図書館の利用しやすさについて」
- 第3位 「漁場の整備、真珠・緋扇貝養殖などの水産業の活性化について」

**【不満度】**

- 第1位 「税や利用料金等住民負担のあり方について」
- 第2位 「歩道や公共施設におけるバリアフリー化の推進について」
- 第3位 「事務の効率化やコスト縮減等の行政改革について」

**重要度**

- 第1位 「防犯灯設備等の防犯対策や歩道、ガードレール整備等の交通安全対策について」
- 第2位 「事務の効率化やコスト縮減等の行政改革について」
- 第3位 「青少年健全育成のための道徳教育や心の教育について」

## 2) 今後、力を入れるべき施策

施策の「満足度」と「重要度」は相関関係を見ると、本町においては、以下の「重点改善分野」の施策に対し、特に改善・強化していく必要があります。

### ◆重点改善分野（優先的に取り組み、改善・強化すべき13の施策）

#### 【豊かな心を育む人づくり】

- ① 小・中学校の施設の整備、教育内容の充実
- ② 青少年健全育成のための道徳教育や心の教育
- ③ 小学校における放課後などの学童保育の整備運営状況

#### 【安らぎのある快適な暮らしづくり】

- ④ 大雨による浸水や土砂崩れ、地震などの自然災害対策
- ⑤ 防犯灯設備などの防犯対策や歩道、ガードレール整備などの交通安全対策
- ⑥ 歩道や公共施設におけるバリアフリー化の推進
- ⑦ 高齢者の福祉サービスや生きがいづくり
- ⑧ 障がい(児)者の福祉サービス、社会参加の支援

#### 【地域の特性を活かす基盤づくり】

- ⑨ 公園や広場、緑地の整備

#### 【ふれあいあふれる活力づくり】

- ⑩ 農地の有効活用や地産地消の推進などによる農業の振興

#### 【町民が活躍できる仕組みづくりや行財政運営】

- ⑪ 計画的な財政運営、財政状況の公表
- ⑫ 事務の効率化やコスト削減などの行政改革
- ⑬ 税や利用料金など住民負担のあり方

## 3) まちづくり住民会議から課題を抽出

まちづくり住民会議は、公募などによる町民や町職員が参加し、平成21年2月から全9回開催しました。参加者のまちづくりに寄せる想いや意見などを踏まえ、今後のまちづくりにおける主な課題を整理します。

### まちづくり住民会議で提案された『8つの主要課題』

#### 【8つの課題】

- 1) 地域の特性を踏まえ、自然環境を守り、自然と共生した環境づくりを進めるべき
- 2) 今ある資源を活かし、農水産品のブランド化による農水産業や観光の振興をするべき
- 3) 子どもから高齢者まで多くの人が交流し、快適に暮らせる住環境づくりを進めるべき
- 4) 犯罪がなく、災害に強い、だれもが安全・安心に暮らせるまちづくりを進めるべき
- 5) 高齢者や障がい者福祉サービスを充実させ、生き生きと安心して暮らせるまちづくりを進めるべき
- 6) 学校、地域、家庭が連携して、子どもたちの豊かな心を育む環境づくりを進めるべき
- 7) 地域力を高め、NPOやボランティア活動を活発化し、みんなでまちづくりに取り組むべき
- 8) 町民がまちづくりに参加できる仕組みを充実するべき



● みんなで考えた「まちの将来像」 ●

住民意識（アンケート）調査

- 第1位：山や海の自然環境が保全され、みどりがあふれるまち (48.9%)
- 第2位：美しい自然の中で道路や公園等の居住環境の整ったまち (39.9%)
- 第3位：医療施設が整い健康で安心して暮らせるまち (35.2%)
- 第4位：子どもがのびのびと成長できる子育て環境が整ったまち (32.6%)
- 第5位：犯罪を未然に防止し、防災意識も高い安全・安心のまち (25.2%)

まちづくり住民会議

- ◇ 住民が自由に意見し、自然を守りながら子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち
- ◇ みんなが住みたくなる元気なまち
- ◇ みんなが生き生きするまち
- ◇ 地域が連携した活力ある住み良いまち
- ◇ 豊かな心でつながるまち
- ◇ 自然と元気があふれるまち
- ◇ 人と自然と豊かな心をみんなで育むまち
- ◇ 安心・安全で自然豊かなまち
- ◇ みんなが生き生きと暮らせるまち
- ◇ 人々の交流があり、安心・安全に暮らせるまち

中学生まちづくり会議

【10年後の新宮町 ～こんな町になってほしい想い～】

- ◇ 守りながら改善しよう みんなの新宮町
- ◇ 自慢できるまち 新宮町
- ◇ 故郷を愛するまち ～ここに生まれて(育って)よかったな～
- ◇ 明るく楽しく・便利・自然 American が如し
- ◇ 和気相愛

庁内での『キャッチコピー』検討

調査研究委員会では、公募作品（手づくりマスタープラン研究会職員提出29点）を審査し、「まちの将来像」や「基本理念」となるキーワードの選定を行った。

ひと みんな 未来 夢・明日 融和 自立・自律 共働 共生 まち 支え合い 次世代

《「まちの将来像」・「基本理念」などのキャッチコピー候補作品》

- ◇ つなげよう次世代へ～環境共生と協(共)働のまちづくり
- ◇ 人が輝き 明日を築く町 しんぐう ～共生・協働のまちづくり～
- ◇ ふれあい豊かに とともに輝く ひととまち
- ◇ 次世代へつなぐ 環境共生都市 しんぐう
- ◇ そだてよう まち ひと しぜん
- ◇ みんなで創る 生き生きと暮らせるまち しんぐう
- ◇ 緑萌え 海燦々 人・まち輝く元気都市 しんぐう
- ◇ みんなで育む ひと まち しぜん
- ◇ 安心して住み続けられる ひと まち輝く元気都市 新宮

## ● 第5次新宮町総合計画策定の経緯 ●

### ◇策定委員会(庁内課長・局長)

名 称	開催日	主な内容
第1回策定委員会	平成21年 9月30日	・総合計画策定の基本的な考え方 ・人口推計検証 ・住民意識調査の結果検証
第2回策定委員会	平成21年11月 4日	・基本構想の検討
第3回策定委員会	平成22年 1月15日	・基本構想(将来像・基本理念)の検討
第4回策定委員会	平成22年 6月 2日	・基本構想(案)の検証・審議 ・人口推計の検証 ・施策体系の検討
第5回策定委員会	平成22年 7月 7日	・基本計画策定の基本的な考え方
第6回策定委員会	平成22年 7月12日	・基本計画素案の審議
第7回策定委員会	平成22年 7月22日	・基本構想・基本計画への総計審提案・意見確認 ・基本計画における重点施策の検討
第8回策定委員会	平成22年 8月 2日	・基本構想・基本計画の指摘・修正箇所確認
第9回策定委員会	平成22年 9月27日	・パブリックコメント結果報告及び町の考え方検証 ・基本計画素案の修正・検討 ・基本計画の具体施策の検討(考え方)
第10回策定委員会	平成22年10月 6日	・パブリックコメントの公表原案確認 ・基本計画の修正確認 ・基本計画具体施策の検討(各課依頼)

### ◇調査研究委員会(庁内課長補佐・主幹)

名 称	開催日	主な内容
第1回調査研究委員会	平成21年11月11日	・総合計画策定の基本的な考え方 ・調査研究委員会の役割 ・基本理念(キャッチフレーズ)の検討
第2回調査研究委員会	平成21年11月25日	・第4次総計基本理念の評価(ワークショップ) ・基本理念の検証(ワークショップ)
第3回調査研究委員会	平成21年12月 9日	・前回の委員会(グループ毎)の成果確認
第4回調査研究委員会	平成22年 1月13日	・まちの将来像、基本理念、人口推計、土地利用の検証
第5回調査研究委員会	平成22年 2月 1日	・施策体系の検討(マトリックス作成) ・国土利用計画の基本的な考え方
第6回調査研究委員会	平成22年 2月16日	・基本計画の検討

### ◇手づくりマスタープラン研究会(有志職員)

名 称	開催日	主な内容
第1回研究会	平成20年12月11日	・手づくりマスタープラン研究会の役割 ・住民意識調査の検討
第2回研究会	平成21年 2月 2日	・ワークショップ研修(協働、新宮町を知る)
第3回研究会	平成21年 2月26日	・第1回住民会議の成果確認 ・課題の検討
第4回研究会	平成21年 3月12日	・今後の課題の検証(中心市街地整備事業)
第5回研究会	平成21年 4月23日	・住民意識調査の結果検証 ・住民会議の課題設定
第6回研究会	平成21年 5月19日	・住民会議の分科会設定
第7回研究会	平成21年 6月18日	・住民会議(分科会)のテーマ検討
第8回研究会	平成21年 7月17日	・今後の住民会議の進め方 ・テーマの裏付(情報収集・グループ討議)
第9回研究会	平成21年 8月19日	・各分科会ごとグループ討議
第10回研究会	平成21年 9月17日	・各分科会ごとグループ討議
第11回研究会	平成21年11月13日	・グループ検討報告書の内容討議・確認
※まちづくり住民会議(全9回)の参加	平成21年2月12日～ 平成21年11月20日 【毎月開催】	上記研究会は、住民会議とは別に開催